

(2) 市部、町村部との比較

(1) では、回答者を非支援者世帯、要支援世帯と区分して数値を算出したが、今回のアンケート調査は、全県にわたる市町村に協力をいただいたところである。そこで、(2) では、「市部」・「町村部」に2分し、数値を改めて算出する。福島県全体でひとくくりにするのではなく、交通の事情や社会資源の多寡等により、子育ての生活事情が異なるため、その区分での相違も実態として把握する。

ただし、(1) のように質問項目をすべて取り上げるのではないため、項目を①、②・・・とし、() 書きで対応設問を付した記載としている。

○市部 全体 458 世帯 対象子どもの数 867 人
○町村部 全体 340 世帯 対象子どもの数 624 人

① お住まいの状況についておうかがいします。(問7対応)

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. 持ち家（一戸建て・マンション） | 2. 社宅 |
| 3. 民間賃貸住宅（一戸で・アパート・マンション） | |
| 4. 県営・市町村営住宅 | 5. その他 |

【表1】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	285	63.3	249	73.9
2	55	12.2	6	1.8
3	87	19.3	35	10.4
4	13	2.9	42	12.5
5	10	2.2	5	1.5
	n=450		n=337	

② あなたのご家庭では、地域でのお付き合いはどの程度ありますか。(問8対応)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. よく付き合っている | 2. ある程度付き合っている |
| 3. あまり付き合っていない | 4. 全く付き合っていない |

【表 2】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	70	15.4	104	30.7
2	218	47.8	175	51.6
3	124	27.2	52	15.3
4	44	9.6	8	2.4
	n=456		n=339	

市部に比べ町村部の方が、近所と「よく付き合っている」は約倍の数値になる。概ね町村部の方が、近隣関係は良好となる。

■世帯の経済状況についておうかがいします

③ 世帯全体の収入（おおよそで結構です）（問 11 対応）

【表 3】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
10 万未満	9	2.1	4	1.4
10 万～15 万	55	13.1	20	6.9
15 万～20 万	56	13.3	34	11.7
20 万～25 万	38	9.0	26	8.9
25 万～30 万	56	13.3	56	19.2
30 万～35 万	36	8.6	9	3.1
35 万～40 万	49	11.7	48	16.5
40 万～45 万	16	3.8	13	4.5
45 万～50 万	46	11.0	27	9.3
50 万以上	59	14.0	54	18.6

n=420

n=291

④ 生活状況をどうお感じになっていますか。（問 14 対応）

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変ゆとりがある | 2. ややゆとりがある | 3. ふつう |
| 4. やや苦しい | 5. 大変苦しい | |

【表 5】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	3	0.7	1	0.3
2	27	6.1	27	8.1
3	194	43.7	150	44.8
4	143	32.2	104	31.0
5	77	17.3	53	15.8
	n=444		n=335	

⑤ 教育に係る費用で負担とを感じるものはありますか。(問 15 対応)

- | | | | |
|------------|-----------|---------|--------------------|
| 1. 授業料 | 2. 学用品 | 3. 給食費 | 4. 学校の行事費 (修学旅行など) |
| 5. 部活の活動費 | 6. 本・参考書類 | 7. 塾の月謝 | |
| 8. その他 () | | | |

【表 6】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	75	16.4	47	13.8
2	85	18.6	56	16.5
3	58	12.7	47	13.8
4	116	25.3	80	23.5
5	106	23.1	66	19.4
6	37	8.1	25	7.4
7	147	32.1	80	23.5
8	29	6.3	19	5.6
	n=458		n=340	

「部活の活動費」「塾の月謝」の負担感が、市部の方が町村部と比べ明らかに上回っている。

■お子さんとの生活状況やかかわりについておたずねします。

⑥ お子さんは1週間に朝食をどのぐらいとられていますか。(問 17 対応)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 毎日とっている | 2. 週に 5、6 日は食べる |
| 3. 週に 3、4 日は食べる | 4. 週に 1、2 日は食べる |
| 5. ほとんどとらない | |

【表 7】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	402	88.5	294	87.0
2	21	4.6	17	5.0
3	14	3.1	17	5.0
4	6	1.3	5	1.5
5	11	2.4	5	1.5
	n=454		n=338	

⑦ お子さんは主に誰と朝食を食べていますか。(問 19 対応)

1. 家族全員で 2. 兄弟姉妹で 3. 家族まちまちで
4. ひとりで 5. その他 ()

【表 8】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	151	33.9	136	42.2
2	89	20.0	51	15.8
3	154	34.6	112	34.8
4	28	6.3	18	5.6
5	23	5.2	5	1.6
	n=445		n=322	

町村部の方が、家族全員で朝食をとる傾向が高まる。

⑧ お子さんは主に誰と夕食を食べていますか。(問 21 対応)

1. 家族全員で 2. 兄弟姉妹で 3. 家族まちまちで
4. ひとりで 5. その他 ()

【表 9】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	319	73.8	234	71.6
2	15	3.5	7	2.1
3	77	17.8	77	23.5
4	1	0.2	3	0.9
5	20	4.6	6	1.8
	n=432		n=327	

⑨ この1年間で、病院等で診察を受ける必要を感じたけれども、受診しなかった・できなかったことはありますか。(問 23 対応)

1. そのようなことはなかった。
2. あった(仕事や家庭の都合で行く時間がなかった)
3. あった(保護者の身体上・健康上の理由で行くことが困難だった)
4. あった(診療機関まで遠方であった)
5. あった(医療費を支払うことが難しかった)
6. あった(その他)

【表 10】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	321	70.1	255	75.0
2	104	22.7	59	17.4
3	12	2.6	2	0.6
4	16	3.5	21	6.2
5	16	3.5	9	2.6
6	19	4.1	2	0.6
	n=458		n=340	

数値は決して大きくはないが、「診療機関まで遠方だったため」という理由で、受診をしなかった割合が町村部では大きくなっている。

⑩ ご家庭で、お子さんとともにあるいはお子さんに対して、この1年間で次のような事柄をすることがありましたか。(問 24 対応)

1. デパートなどに買い物に行く。
2. 公園や遊び場、遊園地に行く
3. 図書館、書店に行く。
4. 地域の行事に出かける。
5. いっしょにスポーツをする。
6. いっしょに映画を見にでかける
7. 祖父母、親戚の家に行く。
8. 誕生日のお祝いをする。
9. クリスマスにプレゼントをする。
10. お年玉をあげる。
11. 日帰りの旅行に行く
12. 宿泊での旅行に行く

【表 11】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	403	88.0	300	88.2
2	288	62.9	204	60.0
3	316	69.0	234	68.8
4	245	53.5	208	61.2
5	225	49.1	158	46.5
6	195	42.6	118	34.7
7	360	78.6	253	74.4
8	411	89.7	298	87.6
9	359	78.4	255	75.0
10	295	64.4	227	66.8
11	234	51.1	162	47.6
12	208	45.4	169	49.7

n=458

n=340

「地域行事に出かける」は、町村部の方が上回る。近所付き合いが、市部よりは良好という背景が数字にも反映された形と思われる。また、町村部では「日帰りの旅行」より「宿泊の旅行」の方が上回る。

市部においては、「いっしょに映画を見にでかける」が町村部より目だって上回っている。

■以下、問 26～問 47 対応の設問までは就学中（小学校・中学校・高校）のお子さんの事柄についてたずねています。

○対象就学児童の数 市部 623 人 町村部 447 人。

⑪ 次の①～⑦にあげるもので、お子さん自身が持っているものをおたずねします。
(問 32 対応)

- ①学習机 ②自転車 ③スマホ・携帯電話 ④携帯音楽プレーヤー ⑤子ども部屋
⑥ゲーム機 ⑦パソコン

【表 12】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
①	449	72.1	338	75.6
②	516	82.8	373	83.4
③	249	40.0	188	42.1
④	161	25.8	138	30.9
⑤	404	64.8	306	68.5
⑥	447	71.7	323	72.3
⑦	51	8.2	52	11.6
	n=623		n=447	

すべての項目において、町村部の方が所持率は少しずつ高い。

⑫ 次の①～⑧にあげるもので、保護者として足りていると思われるかおたずねします。
(問 33 対応)

- ①衣服 ②靴 ③本・参考書 ④学習用品 ⑤ゲーム等遊び道具
⑥お子さんの趣味・好みにかかわる物 ⑦今お子さんがされている活動に必要な物
⑧ (お子さん自身が) 友達とのつき合いにかかわるお金

1. 多いと思っている 2. 足りていると思う 3. やや足りないと思う
4. 足りていない 5. 必要ない

【表 13-1】

市部									
項目	①	割合	②	割合	③	割合	④	割合	
1	53	8.5	21	3.4	19	3.2	17	2.7	①n=623
2	419	67.3	447	72.1	335	56.5	501	80.9	②n=620
3	112	18.0	118	19.0	159	26.8	61	9.9	③n=593
4	39	6.3	34	5.5	71	12.0	28	4.5	④n=619
5	0	0.0	0	0.0	9	1.5	12	1.9	
項目	⑤	割合	⑥	割合	⑦	割合	⑧	割合	
1	96	15.5	67	10.9	22	3.6	14	2.3	⑤n=618
2	401	64.9	409	66.6	443	72.3	384	63.3	⑥n=614
3	38	6.1	85	13.8	73	11.9	71	11.7	⑦n=613
4	24	3.9	51	8.3	48	7.8	50	8.2	⑧n=607
5	59	9.5	2	0.3	27	4.4	88	14.5	

【表 13-2】

町村部									
項目	①	割合	②	割合	③	割合	④	割合	
1	27	6.2	13	3.0	9	2.1	12	2.8	①n=436
2	314	72.0	333	76.9	312	72.4	376	86.6	②n=433
3	77	17.7	70	16.2	67	15.5	37	8.5	③n=431
4	18	4.1	17	3.9	38	8.8	8	1.8	④n=434
5	0	0.0	0	0.0	5	1.2	1	0.2	
項目	⑤	割合	⑥	割合	⑦	割合	⑧	割合	
1	76	17.6	43	10.0	11	2.6	7	1.6	⑤n=433
2	289	66.7	315	73.6	342	79.9	281	65.3	⑥n=428
3	32	7.4	57	13.3	51	11.9	53	12.3	⑦n=428
4	6	1.4	11	2.6	15	3.5	20	4.7	⑧n=430
5	30	6.9	2	0.5	9	2.1	69	16.0	

「本・参考書」の項目について、市部の方が不足感が高い。他の項目は概ね類似傾向にある中、特徴的になっている。

⑬ お子さんの通学状況について（問 34 対応）

遅刻の頻度

1. 遅刻しない 2. たまに遅刻する 3. しばしば遅刻する
4. 遅刻が多い 5. ほとんど遅刻する

通学時間

1. 10分未満 2. 10分～30分 3. 30分～1時間 4. 1時間以上

交通手段

1. 電車 2. バス 3. 自転車 4. 徒歩 5. 自家用車

【表 14】

市部						
項目	1	2	3	4	5	
1.遅刻の頻度	539	43	13	15	11	① n=621
割合	86.8	6.9	2.1	2.4	1.8	
2.通学時間	150	359	91	15	—	② n=615
割合	24.4	58.4	14.8	2.4	—	
3.交通手段	36	55	93	344	83	③ n=611
割合	5.9	9.0	15.2	56.3	13.6	
町村部						
項目	1	2	3	4	5	
1.遅刻の頻度	400	28	5	5	1	① n=439
割合	91.1	6.4	1.1	1.1	0.2	
2.通学時間	110	219	82	22	—	② n=433
割合	25.4	50.6	18.9	5.1	—	
3.交通手段	59	105	44	173	54	③ n=435
割合	13.6	24.1	10.1	39.8	12.4	

通学の交通手段において、市部と町村部では「電車」「バス」利用が明らかに異なる。「自転車」「徒歩」がその分減る。その分、通学時間もよりかかっている傾向があるとも言える。しかし、遅刻は町村部の方が少ない。

⑭ お子さんの学校での成績の状況について（問 35 対応）

- | | | | |
|-------------|----------|-------|---------|
| 1. 上位と感じている | 2. 中位の上 | 3. 中位 | 4. 中位の下 |
| 5. 下位と感じている | 6. わからない | | |

【表 15】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	105	16.9	102	23.0
2	150	24.2	85	19.1
3	175	28.2	123	27.7
4	71	11.5	54	12.2
5	91	14.7	62	14.0
6	28	4.5	18	4.1
	n=620		n=444	

⑮ いじめについて（問 36 対応）

1. ある 2. あると思われることがある 3. ない 4. わからない

【表 16】

項目	市部				町村部			
	1	2	3	4	1	2	3	4
1.いじめられたことがある（被害）	91	80	403	42	62	65	284	30
割合	14.6	12.8	64.7	6.7	13.9	14.5	63.5	6.7
2.いじめたことがある（加害）	12	23	507	64	9	23	360	36
割合	1.9	3.7	81.4	10.3	2.0	5.1	80.5	8.1
3.いじめを目撃したことがある （子どもの周囲でいじめがある）	63	75	322	146	38	27	246	106
割合	10.1	12.0	51.7	23.4	8.5	6.0	55.0	23.7

市部、町村部では実数の違いはあれ、割合の傾向に大きな差異はない。（1）でも、述べてあるが、この質問は保護者に向けた「いじめ」の経験の感じられ感という性格なので、実体数とは異なるところに注意が必要である。

⑩ お子さんの放課後の活動状況についておたずねします。(問 39 対応)

1. 塾 2. 習い事 3. 部活 4. 学童クラブ
 5. 友人と過ごす 6. 家で一人で過ごす 7. 家で家族と過ごす
 8. その他 ()

【表 17】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	68	10.9	31	6.9
2	45	7.2	34	7.6
3	202	32.4	158	35.3
4	67	10.8	51	11.4
5	53	8.5	37	8.3
6	40	6.4	37	8.3
7	124	19.9	71	15.9
8	15	2.4	10	2.2
	n=623		n=447	

町村部は「塾」「家で家族と過ごす」が市部より少なく、「部活」「家で一人で過ごす」が若干上回る。

⑪ お子さんが主に勉強する場所についておたずねします。(問 40 対応)

1. 自宅 (自室) 2. 自宅 (居間) 3. 学校 4. 図書館など公共施設
 5. 塾の自習室 6. 友人宅 7. その他 ()

【表 18】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	206	45.0	158	46.5
2	354	77.3	233	68.5
3	29	6.3	22	6.5
4	3	0.7	4	1.2
5	11	2.4	4	1.2
6	1	0.2	1	0.3
7	12	2.6	19	5.6
	n=458		n=340	

市部の方が、「自宅 (居間)」が勉強場所になっている傾向が出ている。

以下からは、再びすべての方々にお聞きしています。

■子どもに関して利用したことのある公的機関・制度

⑱ お子さんに関して、次の公的機関を利用したことはありますか。(問 48 対応)

- | | |
|-------------------|----------|
| 1. 市町村の子どもに関する課・係 | 2. 福祉事務所 |
| 3. 保健所（保健センター） | 4. 児童相談所 |
| 5. 特にない | |

表 19

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	153	33.4	85	25.0
2	59	12.9	20	5.9
3	143	31.2	102	30.0
4	15	3.3	16	4.7
5	223	48.7	168	49.4
	n=458		n=340	

町村部の方が、「市町村の子どもに関する課・係」「福祉事務所」が少なくなる。

⑲ 県または市町村によって行われているそれぞれの取り組みについて
(問 49 に対応)

【表 20】

取組名称	市 部			
	利用している	利用したことがある	利用していないが 名前は知っている	名前も知らない
①生活保護	45	6	337	0
割合 (%)	9.8	1.3	73.6	0.0
②児童手当	352	46	35	0
割合 (%)	76.9	10.0	7.6	0.0
③児童扶養手当	163	25	167	43
割合 (%)	35.6	5.5	36.5	9.4
④特別児童扶養手当	29	11	189	138
割合 (%)	6.3	2.4	41.3	30.1
⑤就学援助	90	23	194	78
割合 (%)	19.7	5.0	42.4	17.0
⑥スクールカウンセラー	19	36	297	36
割合 (%)	4.1	7.9	64.8	7.9

⑦スクールソーシャルワーカー	5	4	155	110
割合 (%)	1.1	0.9	33.8	24.0
⑧保育所・幼稚園・認定子ども園利用者負担減免	54	58	159	110
割合 (%)	11.8	12.7	34.7	24.0
⑨子ども医療費助成制度	286	59	53	15
割合 (%)	62.4	12.9	11.6	3.3
⑩生活困窮者自立支援制度	6	3	181	190
割合 (%)	1.3	0.7	39.5	41.5
⑪ひとり親自立支援給付金	14	4	208	156
割合 (%)	3.1	0.9	45.4	34.1
⑫ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	2	3	137	237
割合 (%)	0.4	0.7	29.9	51.7
⑬ひとり親家庭医療費助成制度	73	29	126	163
割合 (%)	15.9	6.3	27.5	35.6
⑭母子・父子・寡婦福祉資金貸付事業	4	8	115	251
割合 (%)	0.9	1.7	25.1	54.8
⑮生活福祉資金貸付事業	4	9	109	254
割合 (%)	0.9	2.0	23.8	55.5
⑯地域子育て支援センター	31	67	232	55
割合 (%)	6.8	14.6	50.7	12.0
⑰室内遊び場	74	120	150	49
割合 (%)	16.2	26.2	32.8	10.7
⑱放課後児童クラブ (学童クラブ)	71	94	219	15
割合 (%)	15.5	20.5	47.8	3.3
⑲子育て応援パスポート (ファミたんカード)	203	101	84	33
割合 (%)	44.3	22.1	18.3	7.2
⑳ファミリー・サポートセンター	12	24	211	134
割合 (%)	2.6	5.2	46.1	29.3
㉑思いやり駐車場	14	48	246	79
割合 (%)	3.1	10.5	53.7	17.2

町村部				
取組名称	利用している	利用したことがある	利用していないが 名前は知っている	名前も知らない
①生活保護	5	1	299	0
割合 (%)	1.5	0.3	87.9	0.0
②児童手当	249	44	21	1
割合 (%)	73.2	12.9	6.2	0.3
③児童扶養手当	111	16	122	43
割合 (%)	32.6	4.7	35.9	12.6
④特別児童扶養手当	19	12	143	115
割合 (%)	5.6	3.5	42.1	33.8
⑤就学援助	52	9	164	65
割合 (%)	15.3	2.6	48.2	19.1
⑥スクールカウンセラー	10	22	227	34
割合 (%)	2.9	6.5	66.8	10.0
⑦スクールソーシャルワーカー	5	7	198	81
割合 (%)	1.5	2.1	58.2	23.8
⑧保育所・幼稚園・認定子ども園利用者負担減免	35	24	123	114
割合 (%)	10.3	7.1	36.2	33.5
⑨子ども医療費助成制度	204	44	36	22
割合 (%)	60.0	12.9	10.6	6.5
⑩生活困窮者自立支援制度	4	1	128	159
割合 (%)	1.2	0.3	37.6	46.8
⑪ひとり親自立支援給付金	1	5	151	132
割合 (%)	0.3	1.5	44.4	38.8
⑫ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	1	1	101	188
割合 (%)	0.3	0.3	29.7	55.3
⑬ひとり親家庭医療費助成制度	60	6	88	143
割合 (%)	17.6	1.8	25.9	42.1
⑭母子・父子・寡婦福祉資金貸付事業	2	27	92	171
割合 (%)	0.6	7.9	27.1	50.3
⑮生活福祉資金貸付事業	0	4	88	200
割合 (%)	0.0	1.2	25.9	58.8
⑯地域子育て支援センター	30	37	169	59
割合 (%)	8.8	10.9	49.7	17.4
⑰室内遊び場	50	50	125	71
割合 (%)	14.7	14.7	36.8	20.9
⑱放課後児童クラブ (学童クラブ)	45	67	175	15
割合 (%)	13.2	19.7	51.5	4.4
⑲子育て応援パスポート (ファミたんカード)	147	74	70	18
割合 (%)	43.2	21.8	20.6	5.3
⑳ファミリー・サポートセンター	7	40	144	149
割合 (%)	2.1	11.8	42.4	43.8
㉑思いやり駐車場	8	9	157	119
割合 (%)	2.4	2.6	46.2	35.0

■子育て全般について、心配なこと、困っていること

⑳ お子さんについて、悩んでいることはありますか。(問 50 に対応)

1. あいさつ、規則正しい生活、整理整頓など生活習慣が身についてない
2. 子どもが勉強をしない
3. 子どもが反抗的
4. 子どもが消極的
5. 子どもが良い友人関係をもてない
6. 子どもの友人関係に不満がある
7. 子どもの身体の発育や健康面に不安がある
8. 子どもの素行に問題がある
9. 子どもの性格や癖に不安がある
10. 子どもにお金の心配をかけていると思うことがある
11. きょうだいの仲が悪い
12. 親子の仲が悪い
13. 子どもが学校や保育園等に行きたがらない
14. 子どもがいじめられているのではないかとと思うことがある
15. 幼稚園・保育園・学校の担任・担当者に不満がある
16. その他 ()
17. 特にない

【表 21】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	136	29.7	89	26.2
2	118	25.8	69	20.3
3	78	17.0	55	16.2
4	58	12.7	38	11.2
5	37	8.1	17	5.0
6	28	6.1	20	5.9
7	72	15.7	57	16.8
8	9	2.0	10	2.9
9	75	16.4	49	14.4
10	100	21.8	35	10.3
11	25	5.5	16	4.7
12	7	1.5	5	1.5
13	23	5.0	5	1.5
14	40	8.7	29	8.5
15	42	9.2	20	5.9
16	14	3.1	3	0.9
17	130	28.4	104	30.6

n=458

n=340

10 番の「子どもにお金の心配をかけていると思うことがある」が、市部において町村部より倍化して上回るところに気づく。

⑫ 子育てに関して、悩んでいることはありますか。(問 51 に対応)

1. 子どもがなつかない
2. 子どもを好きになれない
3. 子育てに自信が持てない
4. 子育ての悩みに、相談相手がいない
5. 子育てに関する情報がわからない
6. 子育て仲間の友人がいない
7. 子どもとの時間がとれない
8. 配偶者・パートナーが子育てにあまり協力的でない
9. 自分の親や周りの人たちとの子育ての考え方に違いがある
10. 子どもの教育費が心配
11. 子どもに十分な食事や栄養を与えることができない
12. 子どもを預かってほしいときの預かり場所がない
13. 仕事と子育ての両立が困難な状況がある
14. 仕事をしたいと思っているができない状況にある
15. 自分自身の体調、体力、健康面に不安がある
16. 自分自身の自由な時間がとれない
17. 子どもの要求に応えられない
18. その他 ()
19. 特にない

【表 22】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	2	0.4	2	0.6
2	1	0.2	3	0.9
3	47	10.3	31	9.1
4	27	5.9	15	4.4
5	19	4.1	15	4.4
6	23	5.0	17	5.0
7	51	11.1	31	9.1
8	31	6.8	17	5.0
9	25	5.5	22	6.5
10	213	46.5	145	42.6
11	31	6.8	7	2.1
12	56	12.2	31	9.1
13	81	17.7	53	15.6
14	51	11.1	15	4.4
15	113	24.7	59	17.4
16	75	16.4	54	15.9
17	60	13.1	39	11.5
18	19	4.1	16	4.7
19	98	21.4	99	29.1

n=458

n=340

市部、町村部ともに「教育費の心配」が最も高い。ポイント差の大きいところでは、15番の「自分自身の体調、体力、健康面に不安がある」に市部上位で開きがある。また、「特になし」とするところは、町村部の方が開いて多くなっている。

② 子育てについて、相談できる方はどのような方ですか。（問 52 に対応）

1. 配偶者・パートナー
2. 自分の親
3. 配偶者・パートナーの親
4. 自分の子ども
5. きょうだい・親戚
6. 友人・知人
7. 近隣の人
8. 職場
9. 学校の先生
10. 保育所・幼稚園
11. 医師・看護師
12. 福祉事務所・児童相談所等の行政機関
13. 民間の相談所
14. 各種電話相談
15. インターネットでのサイト
16. 相談できる人はいない
17. その他（ ）

【表 23】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	270	59.0	227	66.8
2	276	60.3	192	56.5
3	95	20.7	80	23.5
4	68	14.8	43	12.6
5	151	33.0	126	37.1
6	235	51.3	184	54.1
7	30	6.6	25	7.4
8	102	22.3	65	19.1
9	85	18.6	65	19.1
10	58	12.7	39	11.5
11	35	7.6	24	7.1
12	34	7.4	25	7.4
13	3	0.7	29	8.5
14	8	1.7	2	0.6
15	39	8.5	27	7.9
16	20	4.4	10	2.9
17	7	1.5	3	0.9

n=458

n=340

■子育て等について要望すること

② お子さんにとって、どのような支援があると良いと思いますか。(問 53 に対応)

1. 保育所等乳幼児期の施設の充実
2. 家庭の事情によっては子どもを預かる場所やサービス
3. 低い家賃で住めるところ（公営住宅や、子どもの寮など）
4. 就園・就学のための経済的援助
5. 常日頃の生活のための経済的援助
6. 子どもの進路や就労について相談できるところ
7. 保護者の就労について相談できるところ
8. 生活向上のための保護者の資格取得、教育の機会
9. 子どもの将来のため会社等職場体験等ができる機会
10. 子どもが安心して遊べる場所
11. 子どもにとって自然体験や集団遊びなど多様な活動の機会
12. 地域における子どもの居場所
13. 子育ての親同士の居場所
14. 子どものみで無料もしくは安価で食事ができる場所
15. 無償もしくは低料金の学習支援
16. 気軽に相談できる場所
17. 保護者が就労と子育ての両立ができるような制度
18. 子どもの医療制度の充実
19. 家族以外の世代の異なる人との交流
20. その他（)
21. 特にない

【表 24】

項目	市部		町村部	
	回答数	割合	回答数	割合
1	77	16.8	50	14.7
2	135	29.5	92	27.1
3	94	20.5	70	20.6
4	169	36.9	123	36.2
5	120	26.2	85	25.0
6	97	21.2	74	21.8
7	66	14.4	35	10.3
8	89	19.4	56	16.5
9	118	25.8	79	23.2
10	196	42.8	129	37.9
11	135	29.5	100	29.4
12	79	17.2	63	18.5
13	44	9.6	36	10.6
14	83	18.1	63	18.5
15	229	50.0	159	46.8
16	90	19.7	46	13.5
17	151	33.0	99	29.1
18	135	29.5	89	26.2
19	47	10.3	43	12.6
20	24	5.2	8	2.4
21	19	4.1	19	5.6
	n=458		n=340	

7番「保護者の就労について相談できる場所」、10番「子どもが安心して遊べる場所」に若干の差があるものの、すべての項目が5ポイント差の中に入る。15番の「無償もしくは低料金の学習支援」が市部、町村部ともに第1位となる。